



霧が丘

令和4年2月18日
横浜市立義務教育学校
霧が丘学園
校長 関口 和弘

凡事徹底

小学部副校長 井桁 寛

1月10日に全国高校サッカー選手権大会があり、熊本県代表の県立大津高校が準優勝しました。熊本県大津町は、人口三万五千人という小さな町ですが、町ぐるみで運動公園を整備し、一緒に協力して進めてきたこともあり、今回の結果につながったようです。

この学校の学校教育目標は、「凡事徹底」（ぼんじてってい）です。

「凡事徹底」とは、平凡で当たり前のことをどこまでも突き詰めて行うことや、他の追随を許さないレベルまで高めることを意味します。

大津高校サッカー部では、パス練習、ドリブル練習、セットプレーの練習などを何度も何度も徹底して行っています。また、1日練習は100分と決まっていて、「ダラダラの200分より、集中の100分の方が大事」という考えだそうです。そこで一人一人の部員は自分で練習内容もよく考えて取り組み、課題を新たに出し、それをまた解決するというスタイルで取り組んでいるようです。

凡事徹底の習慣は、サッカーの練習だけでなくあいさつ等にも生きていくとのこと。

あいさつをする時は、立ち止まって、相手の顔を見て、相手が誰であっても自ら進んで行っているそうです。

先日、学校運営協議会があり、委員の方から「霧が丘の子どもたちはいつもしっかりあいさつができる」というお話がありました。

児童生徒のみなさんは意識していないかもしれませんが、小学部から中学部まで日々、あいさつをしっかりしてきたことがこのお話につながっているのだと思います。

この習慣を、掃除や漢字練習、計算練習などの学習など、自分が大切にしていきたいところにも広げてほしいと思っています。

霧が丘学園の学校教育目標は「人とのかかわり合いを大切にした教育を推進し、豊かな人間性をもった児童・生徒を育てます」ですが、今後も、あいさつ等をきっかけにしながら、人とのかかわり合いを大切にした教育を進めていきたいと思っています。

【学校の様子をホームページにてお知らせしています】

各学年の活動や、学校からのお知らせを随時更新しております。ぜひ、ご覧ください。

<霧が丘学園ホームページ>

URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>



QRコード